

予約受付時の無麻酔歯石除去に対する注意事項

- ・咬みグセのある子、激しく抵抗する子、開口しない子、口を触られるのを激しく嫌がる子には施術できません。
- ・普段から口周りを触られる習慣のない子にとって、無麻酔歯石除去は大きなストレスになります。できるだけ歯磨きなどで口周りを触られることに慣れさせてからご予約下さい。
- ・グラついているなど、治療の必要な歯には施術できないことがあります。
- ・歯石の状態、犬の性格、歯肉の炎症の度合いなどにより1回の施術で全て終わらない場合があります。(状態により2ヶ月以内の再来の場合、半額程度で施術致します。)
- ・重篤な病気を患っている子には施術できません。
軽度の心臓疾患、腎臓疾患などの場合は獣医師の判断により施術を行うことができます。
- ・抗生物質を長期服用している子は施術できません。
- ・ヘルニア、脱臼などの関節障害がある子は必ずお申し出ください。
- ・スケーリングは仰向けに行いますが、短頭種は呼吸の気道確保を優先させるため時間短縮や立位で行うことがあります。この場合、完全には歯石除去できませんので事前にオーナー様へお伝え下さい。
また、短頭種の中でも当店の経験からペキニーズに無麻酔歯石除去を行うことは非常に難しいと考えておりますので、施術はお断りさせていただきます。
- ・高齢犬の施術に際して、細心の注意を払い施術を行いますが、極度のストレスや体調の変化に応じて施術を中止させて頂く場合があります。
- ・激しく抵抗する、身体に異常が観られるなど、それ以上、施術続行が不可能であると判断した場合は施術を中止することがあります。その場合、全く施術が行えなかった場合は料金をお返し致します。施術が開始していた場合は正規料金をご請求させていただきます。
- ・既に抜ける寸前の歯が歯石によってまだ留まっていた場合、歯石除去により施術中に歯が抜けてしまうことがあります。
- ・犬とのよい関係を作りながら無理なく丁寧に施術を行うので、1頭につき施術時間は2時間程度とさせていただきます。それ以上の時間は犬に負担をかけるので行いません。
- ・飼主様をご一緒だと犬に甘えが出てしまうので、原則として犬はお預かりとさせていただきます。但し、大型犬で保定が必要な場合は同伴して頂きます。
- ・インフォームドコンセントを重視しているため、カウンセリングには少々お時間を頂いております。犬をお預かりするまでのお時間は余裕を持ってお越しく下さるようオーナー様にお伝え下さい。(カウンセリングの目安 10～15分)
- ・ご予約に変更がないか、また犬の健康状態把握のため施術1週間前にオーナー様へ認の電話をして頂くようお願いいたします。
- ・無麻酔歯石除去中は緊張のため、普段はシートの上や外でしかトイレをしない子も粗相してしまうことが非常に多いです。必ず、ご来店直前にトイレをお済ませ下さい。
- ・事前の連絡がなく予約の時間を30分を経過してもご来店がない場合は自動的にキャンセルとさせていただきます。